

下肢装具使用の皆様へ

～正しく装具を使用して頂くために～



1. 下肢装具とは

残存機能を最大限に発揮し、移動等の安全な日常生活動作を支援するための道具です。

具体的には……

足の機能を補う

転倒の予防

変形の予防

疼痛の予防

などが期待されます

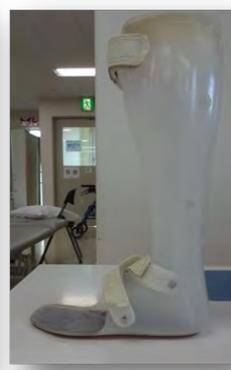
適切に装具を使用することが
安全・快適な生活を送ることにつながります。



2. 下肢装具の種類

金属・革製・プラスチック製（継手付き装具）

プラスチック



強

調節する力

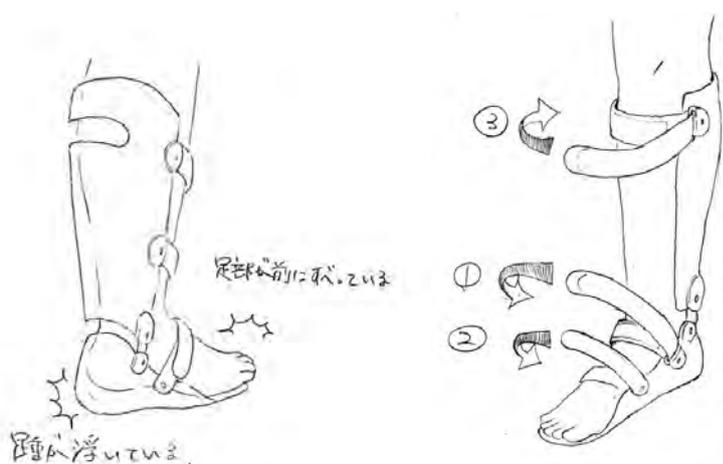
弱

重い

装具の重さ

軽い

3. 装具の付け方



- ①踵をしっかりと装具におさめる（踵が浮かないように）。
- ②足首→足の甲→下腿ベルトの順番でしっかりととめる。



4. チェックポイント

- ① ベルトのくっつきが悪くすぐに剥がれてしまう。
- ② すべり止め（底材）が剥がれている。パッドが切れた。
- ③ プラスチックにひびが入っている、白く濁っている。
- ④ 装具が当たって痛い・赤くなっている又は水ぶくれができています。
- ⑤ 立った時に装具の中で踵が浮いている。
- ⑥ サイズが合わない
（付けた時に隙間がある・ベルトを付けられないなど）
- ⑦ 異音（ギシギシ等）、部品の紛失（ナット、ロッド）



状況を確認し、修理・再作成の検討。動作指導を行います。
お気軽にリハビリテーション科までご相談ください。



5. 耐用年数・保険

短下肢装具	両側支柱つき	3年
	プラスチック	1.5年

医療保険利用 …… 1～3割負担

身障手帳利用 …… 全額保険適用
(収入によって一部自己負担もあり)

* 入院中は医療保険で作成します。

* 退院後の作成は身障者手帳を用います。

* 修理に関しては自費又は、身障手帳の制度を用います。

6. 修理費用について

上記制度を用いず、自費での修理も可能です。

自費では以下の値段が目安になります。

- ①ベルトの修理……約1,600～2,200円（うら付き：1本）
- ②底材の張り替え……約5,200円
- ③装具の微調整（角度調整、再接着等）……お金はかかりません



7. 装具作成の流れ

装具の破損・不適合の発生

(外来受診時や総合相談 (医療福祉相談室) にご相談ください)

当院ブレースクリニック来院調整 (水曜13時)

リハビリ室で歩く様子や使用状況確認後、必要に応じて見積書と主治医意見書作成の準備を致します。

関係書類の準備に2週間程度

申請書は窓口にあります。

意見書・見積書の完成後、再度各市町村の担当窓口申請して頂きます。
(札幌市の場合、区役所の「保健福祉課」が窓口となります。)

1か月程度で決定通知が返送

当院ブレースクリニック来院調整

決定通知が届き次第、当院にて装具の作成を開始します。
(お手数ですがリハビリテーション科にご連絡ください)

型取り・仮合わせ・微調整も3～4週間程度 (来院回数は3回程度)

完 成

(申請から2～2か月半後)



8. 当院の装具フォロー

退院後は生活状況や身体機能の変化に応じてその状況にあった装具が必要です。



ブレースクリニック

毎週水曜日、午後13時00分より、理学療法士と義肢装具士が装具の相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。（無料）



9. 靴について



<オルトα (皮・レザー) >
サイズ：21.0～28.0cm
値段：4725円～ (片足)



<こみち (皮・レザー) >
サイズ：21.0～28.0cm
値段：4,095円～ (片足)



<ダブルマジック>
サイズ：21.0～27.5cm
値段：6,048円～ (両足)

* 装具に合わせて左右で大きさや種類の違う靴の購入も可能です。

* 冬用に靴底の張り替えも行っております (片側約4～6000円)

ご不明な点ございましたらお気軽に下記までご連絡ください。

医療法人 秀友会 札幌秀友会病院 リハビリテーション科

午前9時～午後17時 (月～金曜日) TEL (011) 685-3333

